

© 樹庵じゅあん



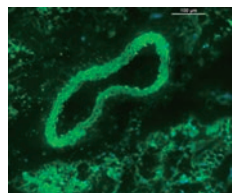
Web ページ番号

66008



## コラーゲン/エラスチン検出用蛍光プローブ Col-F Collagen Binding Reagent

生組織におけるコラーゲン/エラスチン線維の三次元イメージングに使用できます。



- 新鮮組織または凍結組織に使用できます。
- 固定組織には使用できません。
- 測定波長：励起 490 nm / 蛍光 515~520 nm

[メーカー：ITL]

商品コード	包装	価格(¥)
6346	0.5 mg	47,000



## 化学的に極めて安定な耐光性近赤外蛍光色素

### PREX710-NHS

PREX710 は生体内安定性の高い耐光性近赤外色素で、*in vivo* 蛍光イメージングや 1 分子イメージングに有用です。

※本製品は名古屋大学トランスフォーマティブ生命分子研究所 山口茂弘教授、多喜正泰特任准教授の研究成果をもとにフナコシ(株)が製品化し、販売しています。

原著論文 Grzybowski M. et al. *Angew. Chem. Int. Ed.*, 57, 10137~10141 (2018).

#### ここがすごい

PREX710 は新規近赤外色素で、シアニン骨格ではなくキサンテン骨格にホスフィンオキシド基を導入した新規骨格により、血中でも化学的安定性を維持し、極めて高い光安定性を示します。

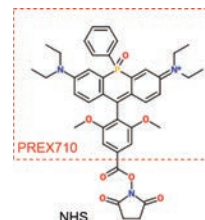
#### 近赤外色素なのに

極めて高い光安定性

水中・生体試料中で安定

pH 4~10 で安定

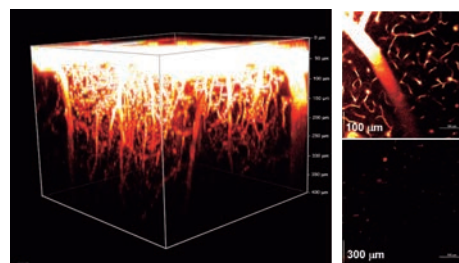
を実現!



#### 特長

- 本試薬は NHS エステルが付与されており、アミノ基特異的に標識が可能です。
- 一般的な青色蛍光色素、緑色蛍光色素、赤色蛍光色素と組み合わせ、4重染色も可能です。
- 測定波長：励起 710 nm / 蛍光 740 nm

#### 使用例



#### マウスの *in vivo* 血管イメージング

PREX710-NHS で標識したアミノデキストラン (平均分子量 70,000) を調製し、4 週齢マウスに尾静脈投与し、オープンスカル法で脳血管の深部イメージングを共焦点レーザー顕微鏡 (励起/蛍光波長=638 nm/667~733 nm) で行った。PREX710 は血中でも長時間安定に維持され、血液イメージングの課題とされるヘモグロビンの自家蛍光の影響を受けにくい波長で励起可能であることから、鮮明な脳血管深部イメージングに成功した。

(本データは愛媛大学大学院 医学研究科 今村健志研究室にて取得されたものです。)

品名	メーカー	商品コード	包装 / 価格(¥)
PREX710-NHS <Super-Photostable Dye>	FNA	FDV-0036	1 mg / 45,000